

2020 年 3 月 19 日

新型コロナウイルス感染症予防のための消毒方法について

京都大学環境安全保健機構 健康管理部門

新型コロナウイルス感染症の原因病原体である SARS-CoV-2 は、エンベロープを有するためアルコールに感受性を有します。このウイルスは気道分泌物および糞便から分離されますので、生活環境からの感染が起きる可能性があります。

手指の消毒には消毒用アルコールを用いますが、身の周りの物の表面の消毒には、家庭にある塩素系漂白剤（ハイター、ブリーチ、ピューラックス等）が有効です。

よく触る場所を、希釈した塩素系漂白剤でふき取って消毒しましょう。

（消毒用アルコールは 3 月 19 日現在入手困難ですが、塩素系漂白剤は比較的安価で入手可能です）

予防には、教室等の適切な環境の保持のため、密集を避け、1 時間に 1 回（5～10 分）程度窓を広く開け、こまめな換気を心がけるとともに、空調や衣服による温度調節を含めて温度、湿度の管理に努めるよう適切な措置を講ずることや、教室やトイレなど学生・教職員が利用する場所のうち、特に手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ、机など）は、1 日に 1 回以上消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して清掃を行うことが必要です。

➤ ウイルスの除菌に使用できる消毒剤

手指：消毒用アルコール（濃度 70% 以上）

物の表面：塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）

次亜塩素酸ナトリウムを含む商品例：ハイター、ブリーチ、ピューラックス等

➤ 塩素系漂白剤の希釈方法

塩素系漂白剤は用途に応じ、下記の表を参考に希釈して使用してください。古くなった製品は効果が薄いので、ご注意ください。

用途	最終濃度	希釈方法 (次亜塩素酸ナトリウムが成分である 塩素系漂白剤が 5%濃度の場合)
ドアノブ・手すり等	0.05%	500ml の水道水に塩素系漂白剤を 5ml(ペットボトルのキャップ 1 杯分)入れる
吐しゃ物が付着した床等	0.1%	500ml の水道水に塩素系漂白剤を 10ml(ペットボトルのキャップ 2 杯分) 入れる

➤ 消毒の前に

1、清掃

日ごろの整理整頓、ゴミやホコリを取る清掃がまず必要です。

2、換気しながら行いましょう。

3、塩素系漂白剤を吸い込んだり、直接手指についたりすることを防ぐため、マスクや手袋を着用しましょう。

4、使用後のペーパータオル等を入れ、廃棄するためのビニール袋を準備しましょう。

5、正しく希釈した消毒液を作ります。作り置きしたものは効果がないため、消毒するたびに作り直しましょう。

➤ 消毒方法

消毒液を十分に含ませてしぼったペーパータオル等で、消毒する場所を拭き取った後(一方向に拭く)、水拭きします。

* スプレー式ボトルでの噴霧は、ウイルス拡散の可能性があるので、好ましくありません。

➤ **消毒場所**

手指がよく触れる場所を消毒します。

※ウイルスの残存期間は、現時点では不明とされています。

場所	消毒場所
共用の部屋	ドアノブ、窓の取っ手、照明のスイッチ、ソファ、テーブル、椅子、電話機、コンピューターのキーボードとマウス、壁、床等
共用の手洗い・給水台・トイレ等	水道の蛇口、ドアノブ、窓の取っ手、照明スイッチ、排水溝、水洗便器と流水レバー、便座とフタ、汚物入れ、壁、床等
布製のもの	通常の洗濯機で問題ないと言われていたますが、気になる場合には、熱湯消毒(80℃、10分以上)してから洗濯機にかける
エレベーターやエスカレーター	エレベーターの呼び出しボタン、停止階ボタン エスカレーターの手すり部分
建物の出入り口	建物の出入り口にあるドアノブ、ハンドル、セキュリティ対応のオートロックボタンなど不特定の人が触れる部分

➤ **消毒後の注意**

1、消毒が完了したら、手をよく洗いましょう。

2、手荒れがあるとウイルスが残りやすいと言われていいますので、ハンドクリーム等で手荒れを防ぐことも重要です。

※上記の消毒方法は、新型コロナウイルスだけではなく、インフルエンザやノロウイルスにも有効です。

(参考: 中野区役所HP <https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d028536.html>)

「新型コロナウイルスの感染を予防する消毒方法について」より)